

# CASBEE® 新築[簡易版]

# 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	レーベンヴァーレ イース モバード	階数	地上7F
建設地	神奈川県鎌倉市台五丁目806番1	構造	RC造
用途地域	準工業・第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	344 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年3月 竣工	評価の実施日	2011年4月11日
敷地面積	3,317 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社DAN総合設計
建築面積	1,450 m <sup>2</sup>	確認日	2011年4月11日
延床面積	7,091 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社DAN総合設計



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
参照値: 100%  
建築物の取組み: 73%  
上記+ 以外のオンサイト手法: 73%  
上記+ オフサイト手法: 73%

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

### LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項	
<b>総合</b> 数種類のカラーフィルムを貼り分けたガラス面、RC打放しの隔壁、バルコニー前面に取り付けた白色の有孔折板により外観にリズムと繊細な表情をつくらうと考えた。有孔折板は西日を和らげ、小さな光の粒が室内を遊んでいく。屋外にレースカーテンがかかったような軽やかなイメージとし、全体としては白を基調としたニュートラルな建築で周辺環境の中で静かに存在感を主張する。時代に左右されない品格のあるデザインの提案。	<b>その他</b> 提供公園の整備。
<b>Q1 室内環境</b> フローリング、木質系建具、壁・天井クロス、キッチンユニット、洗面化粧台、天井裏にF等級の建材を使用。また、接着剤にはノンホルマリン接着剤を使用し、24時間微風量換気システムにより、良好な室内	<b>Q2 サービス性能</b> 高速光ファイバーインターネットサービスの導入。住宅性能表示、劣化対策等級、等級3を見込んだ設計。バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を充足。防錆対策として外部露出の金属部材に亜鉛メッキ処理。
<b>LR1 エネルギー</b> ヒートポンプ式電気給湯機を採用。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 壁紙の接着剤にノンホルマリン接着剤を使用。吹付け断熱材にゼロフロンERを使用。
	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 敷地内緑化20%以上。行政指導により、道路側の擁壁は石調仕上げ。
	<b>LR3 敷地外環境</b> 敷地内緑化20%以上。オール電化による燃焼器具の不使用。駐車場100%。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 \* ライフサイクルCO<sub>2</sub>とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 (CASBEE-NCb\_2010(v.1.4)の「CASBEE-NCb\_2010(v.1.4)の「CASBEE-NCb\_2010(v.1.4)」を参照してください)